

一日一章 みことばを聴こう

5月1日(日) 歴代誌第二 第15章

- 1、主はイスラエルに何を示されるお方でしょうか(2、4、15節)。このことから神がいちばん強く求めておられるのは何だと思えますか。
- 2、8節からアサがアザルヤの預言を聞いたときにした二つのことをあげてください。ローマ書6章13節、13章12節などから福音を聞いたクリスチャンのなすべき二つのことをあげてください。
- 3、主は今日あなたに何を示されましたか。

5月2日(月) 歴代誌第二 第16章

- 1、主はどんな人にみ力をあらわされますか。そんな人を見出すためにどうされるお方ですか。
- 2、アサの行動から学ぶべき点、退けるべき点を列挙してみてください。
- 3、あなたの心は主の前に柔らかくなっているでしょうか。

5月3日(火) 歴代誌第二 第17章

- 1、ヨシヤパテ政権下のユダの強大さは何によるものでしたか。軍備でしょうか(2節、13節以下)。経済力でしょうか(12節)。信仰教育でしょうか(7、9節)、王自身の信仰でしょうか(3、4、6節)。3節をよく読んでみましょう。
- 2、ヨシヤパテは自分だけが信仰深くあればそれでよいとする人ではありませんでした。民の信仰教育に大いに力を用いました。ここから私たちは何を学びますか。
- 3、主が今日とくにあなたに語ってくださいていることは何ですか。

5月4日(水) 歴代誌第二 第18章

- 1、ヨシヤパテが命の危険に陥ったことはどこに起因していたのでしょうか。このことから私たちは自分の歩みについてどんな注意をする必要があると思えますか。
- 2、アハブとヨシヤパテの歩みから人の生死を握っているのはどなたであることがわかりますか。
- 3、あなたは、不信者とりあわぬくびきを共にしていませんか。

5月5日(木) 歴代誌第二 第19章

- 1、主はユダの主でしたが具体的にはどこでユダの民を治められましたか。
- 2、エフーのこぼを聞いた後のヨシヤパテの歩みから何を教えられますか。
- 3、きょう主はあなたに何を語ってくださいていますか。

5月6日(金) 歴代誌第二 第20章

- 1、おびただしい敵の大軍を前にしてひたすら主に求めたヨシヤパテとユダに主はどのように答えられましたか。主のご真実とお力を示す事実を一つ一つ拾いあげてみましょう。
- 2、大國難を前にしたとき(3節以下)と國難が去ったとき(35節)とのヨシヤパテの態度を比較してみましょう。ここからどんなことを学びますか。
- 3、大きな困難に直面したとき、あなたはどうしますか。

5月7日(土) 歴代誌第二 第21章

- 1、ヨラムの不信仰で暴虐の一生にもかかわらず、ダビデ王家の血筋を残されたのは何故ですか。このことから今日の私たちの救いについて何を教えられますか(ローマ書3章21、26節、5章6、11節参照)。
- 2、なぜヨラムは暴虐と偶像礼拝に走ったのだと思えますか。
- 3、きょう特に主があなたに語ってくださいていることは何でしょうか。

5月8日(日) 歴代誌第二 第22章

- 1、アハブの血をつぐ南王国の王アハズヤが北王国イスラエルまで行って殺されたこと(列王記第二9章21〜28節参照)、アタリヤの暴虐の中でダビデの血をつぐ幼子ヨアシュが守られたこと(歴代誌第二6章16節)の中に、主のみことばのご真実さ、確かさを見ないでしょうか。
- 2、助言者の大切さを、二組の助言者たち(4、12節)を比較することによって考えてみて下さい。
- 3、きょう特に心にとめておくべきことは何でしょうか。

5月9日(月) 歴代誌第二 第23章

- 1、アタリヤの暴虐のもとでヨアシュ一人が生き残ったことの中に主がどんな方であることがあらわされていますか(歴代誌第二6章16節参照)。
- 2、エホヤダがヨアシュを王位につけとときの彼の姿勢の中からどんなことを教えられますか。列挙してください。
- 3、エホヤダがヨアシュを王位につけた後にした三つのこと(①主の民となる契約②偶像破壊③主礼拝の回復)を確認し、自分の信仰生活を再点検しましょう。

5月10日(火) 歴代誌第一 第24章

- 1、主を捨てて偶像礼拝に陥ったヨアシュを主はすぐさばかれたでしょうか。主のヨアシュにたいするお取り扱いを順を追って書き出してみましょう。
- 2、ヨアシュが王になってから死に至るまでの間の彼の主にたいする態度の変化をあとずけてみましょう。
- 3、主は今あなたに何を語りかけてくださっていますか。

5月11日(水) 歴代誌第二 第25章

- 1、主はアマツヤをイスラエルにたいする敗戦の後、なお十五年間生きながらえさせられました。何故でしょうか。主が彼に二度預言者をつかわされたこととその時どきのメッセージとくら

べ合わせて考えてください。

- 2、アマツヤの主にたいする姿勢の変化からどんなことを考えさせられますか。
 - 3、あなたは、謙虚に神のことばを聞き、罪に気がついたらすぐ悔い改める柔らかい心をもっていますか。
- 5月12日(木) 歴代誌第二 第26章
- 1、主はウジヤにどうされ、何を与えようとされたのでしょうか。「主は……:された」と記されているところを全部たどってみましょう。
 - 2、ウジヤ王にたいする主の姿勢が、王の治世の前半と後半で全く変わりましたが、それはどうしてですか。
 - 3、きょう主があなたに語りかけてくださっている御言は何でしょうか。

5月13日(金) 歴代誌第二 第27章

- 1、主は、主の前に慎み深く自分の道を確認にしたヨタムをどのように扱われましたか。
- 2、ヨタムの主と仕事にたいする姿勢からどんなことを学びますか。
- 3、きょう心にとめて暗誦しておきたい聖書のことばは何ですか。

5月14日(土) 歴代誌第二 第28章

- 1、主は次から次へとアハズを苦しめられました。主は何を求めておられたのでしょうか(イザヤ7章4節参照)。
- 2、アハズは熱心にあちこちの神々の助けを求めましたが、その求め方のどこが間違っていたのでしょうか。
- 3、きょうあなたの主を求める姿勢は大丈夫ですか。

5月15日(日) 歴代誌第二 第29章

- 1、主はレビ人をどのような者として召されましたか。また彼らの奉仕に必要なものをどうされましたか(36節)。
- 2、ヒゼキヤはすぐれた王でしたが、彼の姿勢から何を教えられますか。
- 3、きょう主が特にあなたに語ってくださいっていることは何でしょうか。

5月16日(月) 歴代誌第二 第30章

- 1、いろいろな問題をかかえながらも心を定めて主を求めた人々に、主はどうお答えになりましたか。
- 2、ヒゼキヤの、①飼う者のない羊のような北王国イスラエルの残された人々、②間違ったやり方でいけにえをささげた人々、③ユダの人々、④レビ人にたいする姿勢の中からどんなことを学びますか。
- 3、きょう特に主があなたに語って下さったことがありますか。

5月17日(火) 歴代誌第二 第31章

- 1、主は山と積みあげるほどのささげものをもってきたご自分の民をごらんになってどう思われたでしょうか。
- 2、過越の祭りの興奮のあとのヒゼキヤは何をされましたか。彼の態度から何を教えられるでしょうか。
- 3、きょうのあなたのための御言は何でしょうか。

5月18日(水) 歴代誌第二 第32章

- 1、この章に示されている主の独自性、強さ、信じる者への恵み、義しさ、寛容を具体的に考えてみてください。
- 2、ヒゼキヤの信仰的、実際のリーダーシップのすばらしさを一つ一つの例について考えてみましょう。
- 3、主はきょうあなたに何を語ってくださいましたか。あなたは、具体的な問題に直面するとき、それに関わる具体的な備えだけでなく、その問題にたいする霊的備えができていますか。

5月19日(木) 歴代誌第二 第33章

- 1、ユダの王たちの中でも最悪の王マナセが悔い改めたとき主はどうされましたか。ルカ15章11〜32節の父の姿を思い出しましょう。
- 2、マナセとアモンをくらべてください。ここから何を教えられますか。
- 3、あなたは今日、悔い改めるべきことがありますか。

5月120日(金) 歴代誌第二 第34章

- 1、主は、主を求めはじめたヨシヤに何を示されましたか。何故でしょうか。
- 2、罪を示されたときのヨシヤの態度からどんなことを学びますか。
- 3、きょう主があなたの心に語りかけて下さったことは何でしょうか。

5月21日(土) 歴代誌第二 第35章

- 1、ヨシヤが過越のいけにえをささげているとき、まず聖なる箱を主の宮の至聖所に据えることを命じましたが、これは彼が主をどんなお方と認めていたことを示しているのでしょうか。
- 2、レビ人は、神の箱について、どんな奉仕をしましたか。
- 3、私の奉仕について主が何か語ってくださいませんかでしたか。

5月22日(日) 歴代誌第二 第36章

- 1、主は滅びに向かいつつあるユダにどうされましたか。そしてバビロンで奴隷にされたユダの人々にどうされましたか。
- 2、ユダが自分で自分を治められなくなっていくたことと、ユダの主にたいする不信のたかまりとは何か関係があるのでしょうか。
- 3、きょうあなた自身が耳を傾けるべき御言は何でしょうか。

5月23日(月) 詩篇 第42篇

- 1、この詩人にとって神はどんな御方ですか。主は昔この詩人にどんな恵みを与えられましたか(4節)。今はどうでしょうか(7、9節)。
- 2、この詩人は主のさばきのもとで主から切り離されたように思える大きな苦悩の中で、どんな態度で主に向かいましたか。
- 3、あなたはすぐ絶望的になる傾向がありませんか。そんなとき、この詩人はあなたに何と語ってくれるでしょうか。

5月24日(火) 詩篇 第43篇

- 1、この詩人が神に願っていることは何と何でしょうか。このことから、神は私たちにどんなことをしてくださる御方であることがわかりますか。

すか。

2、この詩人はただ願い求めただけですか。自分は神に何をすると言いましたか。

3、主は今日あなたに何を語ってくださいましたか。

5月25日(水) 詩篇 第44篇

1、イスラエルが先住民に打ち勝ってカナンの地を手に入れることができたのは何によってでしたか。またこの詩人たちが敵に勝利することができたのは何によってですか。

2、この詩人が主に助けを求めたとき、はじめに拠り所としたものは何でしたか(17〜21節参照)。最後に拠り所にしたものは何でしたか(22〜26節)。

3、今日、あなたが特に心を留めるべき主の御言葉は何でしょうか。

5月26日(木) 詩篇 第45篇

1、ここに描かれている花婿なる王のすばらしさを列挙してみましょう。そして教会の花婿なるイエス・キリストのすばらしさについて瞑想しましょう。

2、花嫁が花婿なる王に仕えるときが一番大切な姿勢は何ですか(10、11節)。クリスチャンが教会の花婿なるイエス・キリストに仕えるときの姿勢を考えてみましょう(ピリピ3章1〜16節)。

3、私たちの花婿なるイエス・キリストは今日、私たちにどんなことを示してくださいましたか。

5月27日(金) 詩篇 第46篇

1、主は主の民にとってどんな御方ですか。主がその民に与えられたもの、主の民のためにしてくださいましたことを列挙してみましょう。

2、この詩人が主のためにしたことは何でしょうか。

3、主はあなたにとってどんな御方でしょうか。

5月28日(土) 詩篇 第47篇

1、主はどんな御方でしょうか。主の民にどんな恵みを注がれましたか。国々の民の尊き者をどのような者として迎え入れられましたか。

2、主の限らない愛を注がれた詩人は主に何をさげましたか。地のすべての民に、主に何をさげるように呼びかけましたか。

3、主はあなたをどれほど愛してくださいていると思いますか。

5月29日(日) 詩篇 第48篇

1、主はシオンの都で御自分がどんな御方であることを示されましたか(3〜8節)。そこで詩人は主のどのような側面に心をむけましたか(9〜11節)。「主は私たちにってどんな御方ですか。

2、詩人は、主の救いの御業がなされたシオンの都の一つ一つを心に留めるように巡礼者に呼びかけました。それは何のためでしたか。

3、あなたが具体的に心に留めて覚えるべき主の御業は何と何でしょうか。

5月30日(月) 詩篇 第49篇

1、この詩人は、神が彼にどんな恵みを与えられると信じましたか。彼の信仰はイエス・キリストによってどのように成就されましたか。

2、この詩人は、富める者が彼を傷つけるのをどのように克服しましたか。

3、主は今日、あなたに何を語ってくださいましたか。

5月31日(火) 詩篇 第50篇

1、主はやさしい愛の神で、間違いや悪をそのまま見過ごされる方でしょうか。主はどのような理由で主の民を責められるのですか。

2、悪人が悪をなすのはどこから出ることなのでしょう(21節参照)。

3、あなたはどんな時でもどんなことについても主を信頼し、主に助けを求めているのでしょうか。